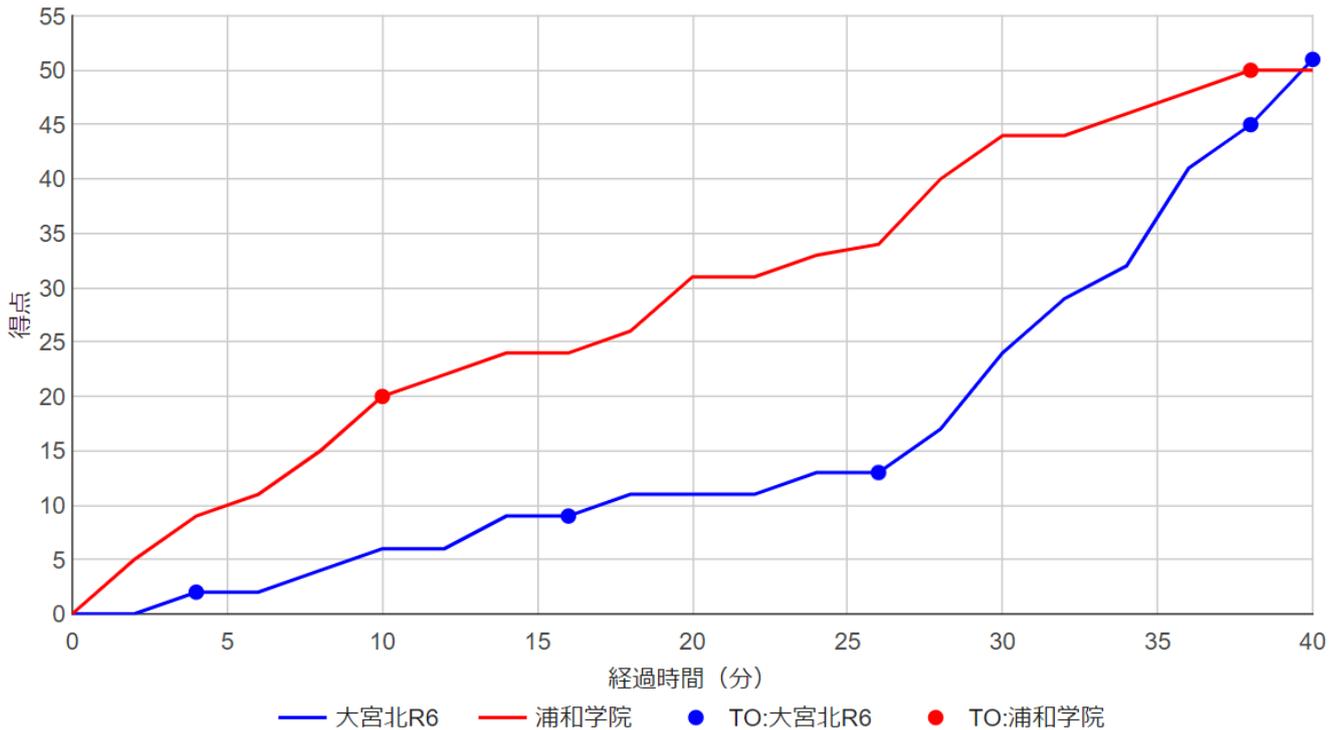


女子バスケットボール部 南部支部リーグ戦 C グループ 第一戦

大宮北 51	[6-17 5-14 13-13 27-6]	50 浦和学院
--------	---	-------------------------------	---	---------

得点	#18 りと 19	#23 この 16	#26 るい 9	#9 らい 7
リバウンド	#23 この 17	#26 るい 14	#7 あめ 6	#9 らい 6
スティール	#9 らい 8	#23 この 8		

得点経過



第1Q 6-17

初顔合わせ、長身選手の多い浦和学院にDFとリバウンドをしっかりと戦うことができず失点が増える流れ、タイムアウトの効果もなく、開始3分で0-7の入り、7分半までに2-13とリードを許す。シュートは15本しか打てず、TOは11、浦和学院のシュートミスに助けられ11点差のビハインドの入りとなった。

第2Q 5-14

悪い流れは止まらず3分で6-22とノーゴールのままリードを広げられる。#18 りとが負傷で抜ける中交替メンバーも粘るものの、4分半9-24でタイムアウトも流れを変えられずシュートは16本、TOは10、それでもまだ浦和学院のミスにも助けられ11-31の20点差で折り返す。

第3Q 13-13

ようやく得点から入るが点差を詰められぬまま時間が過ぎる。4分過ぎまで両チーム1ゴールの13-33、#18 りとが戻るもののミスが目立ち6分半で13-36と23点差まで広げられる。得点は13点と伸びたもののシュート数は16本と変わらず、TO15とミスは減らない。24-44の20点差のまま第4Qへ。

第4Q 27-6

負けたくない、ようやくスイッチが入ったか、1分で#18りとの2P、#26るいの3Pが決まり29-44の15点差、打ち急ぎから点が止まり29-46となるが、4分#18りと、#26の連続3Pで35-46の11点差へ詰め寄る。37-48、5分を過ぎ流れの奪い合いスチールから速攻#18りとの連続レイアップで41-48と得点差はシングルへ。41-50流れが切れかかった残り3分半、大宮北タイムアウト。連続得点で45-50と追いつけるが試合時間は残り1分半、再びTOに大宮北最後のタイムアウト。

DFを粘り浦和学院のTOを誘う、#18りとが残り20秒とノータイムで連続3Pを決め39分58秒リードを許したゲームを逆転で勝利した。第4Qはシュート数28本、3Pが#18りとの3/7、#26るいの2/4、チームで5/17、TO4であった。戦う心を学ぶ貴重な体験、何らかのきっかけとなって欲しい試合であった。多くのご声援ありがとうございました。次戦は1/27(土)の大宮南戦となる。